

令和4年度実施事業及び令和5年度新規事業  
内閣府

令和5年度行政事業レビュー事業単位の整理表兼点検結果の令和6年度予算概算要求への反映状況調査表

政策	施策	事業番号	事業名	事業開始年度	事業終了(予定)年度	令和4年度補正後予算額	令和4年度		外部有識者の所見	行政事業レビュー推進チームの所見		令和5年度当初予算額	令和6年度要求額	差引き B-A=C	反映状況		備考	担当部署	会計区分	項・事業	令和4年度レビューシート番号				令和5年度外部有識者点検対象	令和5年度外部有識者点検実施年度	最近の外部有識者点検実施年度	委託費	基金			
							執行可能額	執行額		評価結果	所見の概要				反映額	反映内容					1つ目	2つ目	3つ目	3つを超える場合								
							A	B																								
政策名: 1. 公文書管理																																
施策名: 1. 公文書管理の適正な実施																																
		001	国立公文書館の展示・運営の在り方等に関する調査検討経費	平成20年度	終了予定なし	15	15	8	調査研究はアウトカム指標の設定や管理にはなじまないため、アウトカムの設定が困難であるとする担当部署の主張は妥当性がある。	現状通り	外部有識者の所見の整理を行い、効果的・効率的な事業の実施に努めることとし、効果的に執行した実績を概算要求に反映させること。	49	52	3	-	現状通り		大臣官務 公文書管理課	一般会計	(第) 公文書等管理課費(大事項) 公文書等管理政策に必要な経費	府	21 - 0001 -		書面点検	その他	令和3年度		○				
政策名: 2. 政府広報																																
施策名: 2. 政府広報の戦略的な展開																																
		002	戦略的広報経費(国内)	平成25年度	令和5年度	3,069	6,318	6,323	点検対象外	現状通り	引き続き、効果的・効率的な事業の実施に努めることとし、効果的に執行した実績を概算要求に反映させること。	-	-	-	-	現状通り		大臣官務 政府広報室	一般会計	項) 政府広報費(大事項) 政府広報の実施等に必要な経費	府	21 - 0006 -								令和元年度		
		003	戦略的広報経費(国際)	平成25年度	令和5年度	350	129	123	点検対象外	現状通り	引き続き、効果的・効率的な事業の実施に努めることとし、効果的に執行した実績を概算要求に反映させること。	-	-	-	-	現状通り		大臣官務 政府広報室	一般会計	項) 政府広報費(大事項) 政府広報の実施等に必要な経費	府	21 - 0007 -								令和元年度		
		004	国際広報経費	平成26年度	終了予定なし	3,309	3,309	3,252	点検対象外	現状通り	引き続き、効果的・効率的な事業の実施に努めることとし、効果的に執行した実績を概算要求に反映させること。	3,190	3,557	367	-	現状通り		大臣官務 政府広報室	一般会計	項) 政府広報費(大事項) 政府広報の実施等に必要な経費	府	21 - 0008 -							令和2年度			
		005	世論調査等経費	昭和22年度	終了予定なし	173	173	90	調査件数を指標としているが、回収率については割られていない。回収率が、調査の質や精度に必ずしも影響するとは言えないが、回収率の改善等、調査手法や分析手法の見直しも必要ではないか。	事業内容の一部改善	外部有識者の所見を踏まえ、回収率の改善等、調査手法や分析手法の見直しの検討を行うこと。	172	170	▲2	-	現状通り		大臣官務 政府広報室	一般会計	項) 政府広報費(大事項) 政府広報の実施等に必要な経費	府	21 - 0009 -		書面点検	その他	平成30年度						
		006	国内広報経費	昭和24年度	終了予定なし	4,589	4,589	4,588	目標値はおおむね達成しているが、ターゲットユーザーの特定、費用対効果といった観点からも広告効果等の観点から改善の検討も必要ではないか。	現状通り	外部有識者の所見を踏まえながら、引き続き、一層広範かつ効果的な広報活動について、仕様の見直しなどにより、一層の競争性の確保に努めること。	4,544	5,759	1,215	-	現状通り		大臣官務 政府広報室	一般会計	項) 政府広報費(大事項) 政府広報の実施等に必要な経費	府	21 - 0001 -	府	21 - 0002 -	府	21 - 0003 -	府	21-0004	書面点検	前年度新規		
政策名: 3. アイヌ施策																																
施策名: 3. アイヌ施策の推進																																
		007	アイヌ政策推進交付金	令和元年度	終了予定なし	2,393	2,508	2,460	アイヌ文化の継承や振興を目的とする事業の推進を図るため、全国的なアイヌ文化への理解と共に関心を持って取り組むこと。	現状通り	引き続き、効果的・効率的な事業の実施に努めることとし、効果的に執行した実績を概算要求に反映させること。また、外部有識者の所見に照らし、長期アウトカムと事業内容や短期アウトカムの関係性が適切であるか検討すること。	2,003	2,343	340	-	現状通り		大臣官務 アイヌ施策推進室	一般会計	(第) アイヌ政策推進費(大事項) アイヌ政策の推進に必要な経費	府	21 - 0010 -		書面点検	最終実施年度	令和2年度		○				
政策名: 4. 経済財政政策																																
施策名: 4. 経済財政に関する施策の推進																																
		008	政府調達情報処理の推進に必要な経費	平成8年度	終了予定なし	2	2	2	情報単立に関する相対件数は、国内化すべきものであるが、このうち自身アウトカムとして捉えるべきではない。また、単立が完了したものの所定期間内に対応しないという問題は重要な行政活動上の課題であることから、指標の指標とならざるべきではないか。	現状通り	外部有識者の所見を踏まえ、アウトカム設定を適宜見直すこと。	2	2	0	-	現状通り		政策統括官(経済 財政政策推進)	一般会計	(第) 経済財政政策費(大事項) 経済財政政策の企画立案等に必要な経費	府	21 - 0011 -							令和4年度			
		009	対日直接投資の促進に必要な経費	平成13年度	終了予定なし	2	2	1	点検対象外	現状通り	引き続き、事業の適切な進捗管理、予算の効率的かつ効果的な予算執行に努めること。	2	2	▲0	-	現状通り		政策統括官(経済 財政政策推進)	一般会計	(第) 経済財政政策費(大事項) 経済財政政策の企画立案等に必要な経費	府	21 0012							令和2年度			
		010	道州特区の推進に必要な経費	平成18年度	終了予定なし	1	1	0	本事業は特定のフォローアップ調査を行うものであり、それ以上の指標を設定することはできないとする担当部署の主張は妥当である。	現状通り	引き続き、事業の適切な進捗管理、予算の効率的かつ効果的な予算執行に努めること。	1	1	-	-	現状通り		政策統括官(経済 財政政策推進)	一般会計	(第) 経済財政政策費(大事項) 経済財政政策の企画立案等に必要な経費	府	21 0013		書面点検	その他	令和2年度						
		011	民間資金等活用事業推進等に必要な経費	平成13年度	終了予定なし	313	289	262	アウトプット①は「地方公共団体に対する支援の実績」とあるが、この中には案件形成支援、地域プラットフォーム形成支援、専門家派遣が含まれているようだが、その内容を記述することはできない。地方、短期アウトカム①-②の間の目標値は334団体だが、これは概算年度数である。短期アウトカム①-②の間の目標値は334団体であり、これは概算年度数ではない。こうした点から、長期アウトカム①-②は30年間で達成されるべきではないか。	事業内容の一部改善	外部有識者の所見を踏まえ、アウトプットの記載改善を検討すること。また短期・長期アウトカムの達成可能性を確認し、「設置、目標値の見直しも含め」効果的・効率的な事業の実施に努めること。	174	180	6	-	現状通り		政策統括官(経済 社会システム推進)	一般会計	(第) 経済財政政策費(大事項) 経済財政政策の企画立案等に必要な経費	府	21 0014		書面点検	最終実施年度	令和4年度		○	○			
		012	市民活動の促進に必要な経費	平成10年度	終了予定なし	18	18	16	点検対象外	現状通り	一層広範の現状について、引き続き可能な事業の早期実施及び参加者の確保を検討するなど、一層広範の促進に努めること。	16	16	0	-	現状通り		政策統括官(経済 社会システム推進)	一般会計	(第) 経済財政政策費(大事項) 経済財政政策の企画立案等に必要な経費	府	21 0015							令和元年度		○	
		013	休暇奨励金等活用に関する調査等に必要な経費	平成29年度	終了予定なし	44	18	12	執行理由は明記した方がよいのではないか(入札の底金)。また、短期アウトカム①-②は「労働者の確保」となっているが、これだけでは労働者の確保の内容や内容とのような関係があるか不明なので、理由等について丁寧に説明していただく方がよいのではないか。	現状通り	外部有識者の所見を踏まえ、執行理由の記載改善を検討すること。	16	16	0	-	現状通り		政策統括官(経済 社会システム推進)	一般会計	(第) 経済財政政策費(大事項) 経済財政政策の企画立案等に必要な経費	府	21 0016		書面点検	その他	平成30年度		○				
		014	国内の経済動向調査等に必要な経費	平成12年度	終了予定なし	50	50	52	点検対象外	現状通り	引き続き、事業の適切な進捗管理、予算の効率的かつ効果的な予算執行に努めること。	52	57	5	-	現状通り		政策統括官(経済 財政政策推進)	一般会計	(第) 経済財政政策費(大事項) 経済財政政策の企画立案等に必要な経費	府	21 0017							令和元年度			

政策	施策	事業番号	事業名	事業開始年度	事業終了(予定)年度	令和4年度補正後予算額	令和4年度		外部有識者の所見	行政事業レビュー推進チームの所見		令和5年度当初予算額	令和6年度要求額	差引きB-A=C	反映状況		備考	担当部署	会計区分	項-事業	令和4年度レビューシート番号				令和5年度外部有識者点検対象	令和5年度外部有識者点検対象とした理由	直近の外部有識者点検実施年度	補助金等	基金	
							執行可能額	執行額		評価結果	所見の概要				反映額	反映内容					1つ目	2つ目	3つ目	3つを超える場合						
							A	B																						
		015	国内の経済動向に係る産業及び地域経済の調査等に必要経費	平成12年度	終了予定なし	148	148	138	ホームページのアクセス件数が重要な指標ならば増減の理由の分析について説明的であった方がよい。理由が不明ならば指標を掲げて管理することに不向きな指標という点となる。公表時期が限定的ならば公表時期を定する必要があるということになる。公表時期は変えられないならば、やはり目標管理には向かないということなのかもしれない。指標の見方や考え方を説明する必要があると思われる。	現状通り	外部有識者の所見を踏まえて、指標の設定方法(増減要因の分析可否)について適宜検討すること。	152	171	19	-	現状通り	現状通り	政策統括官(経済政策分析担当)	一般会計	(項)経済政策推進費(大事項)経済政策推進費の企画立案等に必要経費	府	21	0018	-	書面点検	その他	平成30年度			
		016	海外の経済動向調査等に必要経費	平成12年度	終了予定なし	21	21	20		現状通り	事業の効果について適切に検証するとともに、引き続き事業の適切な進捗管理、予算の効率的かつ効果的な予算執行に努めること。	22	24	2	-	現状通り	現状通り	政策統括官(経済政策分析担当)	一般会計	(項)経済政策推進費(大事項)経済政策推進費の企画立案等に必要経費	府	21	0019	-			令和3年度			
政策名：5 地方創生																														
施策名：地方創生に関する施策の推進																														
		017	地方創生に向けたSDG+推進事業	平成30年度	終了予定なし	525	516	356		現状通り	前期の成果目標の達成に向けて継続して取り組んでいくこと。各アワードから長期アワードに昇るまでの差と経路について、引き続きより一層の検証に努めることとし、また、執行実績を適切に概要要求に反映させること。	425	645	220	-	現状通り	現状通り	地方創生推進室	一般会計	(項)地方創生推進費(大事項)地方創生の推進に必要経費	府	21	0020	-	書面点検		令和4年度		○	○
		018	地方創生リーダー人材の育成・普及事業に必要な経費	平成27年度	終了予定なし	3,135	2,435	1,736	アクティビティ①について、すでに目標額を超えているのに目標はそのままのままでいいの。数として達成しているのだから、数やその成果は目を向けてもいいのではないかと。アクティビティ②の長期アワードは今年度の目標は既定不変なのか再考された。	現状通り	外部有識者の所見を踏まえ、定量的なアワードの指標の見直しを図ると、本レギュレーションにおける説明内容の要するプラットフォームを検討すること。また、近年の執行実績を概要要求に適切に反映させること。	285	520	235	-	現状通り	現状通り	地方創生推進室	一般会計	(項)地方創生推進費(大事項)地方創生の推進に必要経費	府	21	0021	-	書面点検	最終実施年度	令和4年度		○	○
		019	地方創生戦略の推進に必要な経費	平成27年度	終了予定なし	98	98	89		現状通り	前期の成果目標の達成に向けて、引き続き事業の進捗状況を把握しながら、事業の有用性及び効率性について、より一層の検証に努め、予算の効率的な執行を行うこと。	98	124	27	-	現状通り	現状通り	地方創生推進室	一般会計	(項)地方創生推進費(大事項)地方創生の推進に必要経費	府	21	0022	-			令和3年度		○	
		020	高秋生の地域留学の推進のための高秋生力化支援事業	平成30年度	終了予定なし	154	154	108		現状通り	引き続き事業の進捗状況を把握しながら、事業の有用性及び効率性について、より一層の検証に努め、予算の効率的な執行を行うこと。また、近年の執行実績を概要要求に適切に反映させること。	145	145	0	-	現状通り	現状通り	地方創生推進室	一般会計	(項)地方創生推進費(大事項)地方創生の推進に必要経費	府	21	0023	-			令和元年度		○	
		021	地域の担い手確保推進事業	平成30年度	終了予定なし	38	38	34		現状通り	外部有識者の所見を踏まえ、定量的なアワードの指標の見直しを図ると、本レギュレーションにおける説明内容の要するプラットフォームをより具体的に記述すべき。	20	20	-	-	現状通り	現状通り	地方創生推進室	一般会計	(項)地方創生推進費(大事項)地方創生の推進に必要経費	府	21	0024	-	書面点検	その他	令和2年度		○	
		022	地方創生インタナショナル推進事業	令和元年度	令和4年度	17	17	15		終了予定	予定どおり終了すべきと思料する。各アワードの達成状況が低調であるように見受けられるため、原因分析に努め、前期の成果目標の達成に向けて、引き続き事業の進捗状況を把握しながら、事業の有用性及び効率性について、より一層の検証に努め、予算の効率的な執行を行うこと。	-	-	-	-	予定通り終了	予定通り終了	地方創生推進室	一般会計	(項)地方創生推進費(大事項)地方創生の推進に必要経費	府	21	0025	-			令和3年度		○	
		023	地方へのサテライトキャンパス設置等に関するマッチング支援事業	令和2年度	終了予定なし	15	15	15		現状通り	事業の進捗状況を把握しながら、事業の有用性及び効率性について、より一層の検証に努め、予算の効率的な執行を行うこと。	15	20	5	-	現状通り	現状通り	地方創生推進室	一般会計	(項)地方創生推進費(大事項)地方創生の推進に必要経費	府	21	0026	-			令和3年度		○	○
		024	関係人口創出・拡大のための対産促進事業	令和2年度	終了予定なし	199	199	191		現状通り	前期の成果目標の達成に向けて、引き続き事業の進捗状況を把握しながら、事業の有用性及び効率性について、より一層の検証に努め、予算の効率的な執行を行うこと。	78	100	22	-	現状通り	現状通り	地方創生推進室	一般会計	(項)地方創生推進費(大事項)地方創生の推進に必要経費	府	21	0028	-			令和3年度		○	○
		025	地方創生テレワーク推進事業	令和2年度	終了予定なし	120	351	222		現状通り	前年度の外部有識者の所見において指標のあった者以外の状況について、一定程度差を正すことと理解でき、引き続き事業の有用性及び効率性について、より一層の検証に努め、予算の効率的な執行を行うこと。	120	120	0	-	現状通り	現状通り	地方創生推進室	一般会計	(項)地方創生推進費(大事項)地方創生の推進に必要経費	府	21	0029	-			令和4年度		○	
		026	地方創生テレワーク推進交付金	令和2年度	令和4年度	-	577	530		終了予定	予定どおり終了すべきと思料する。後継であるデジタル田園都市国家構想交付金(デジタル田園都市国家構想交付金)の運用に当たっては、本事業で得られた知見やノウハウを継承し、より効率的・効果的な交付金事業の実施に努めること。	-	-	-	-	予定通り終了	予定通り終了	地方創生推進室	一般会計	(項)地方創生推進費(大事項)地方創生の推進に必要経費	府	21	0030	-			令和4年度		○	
		027	デジタル田園都市国家構想交付金(デジタル実証タイプ)＜(旧)デジタル田園都市国家構想推進交付金＞	令和3年度	終了予定なし	40,000	19,609	17,673	現時点は「内容はともかく経費を圧縮することが重要」というフェーズのたろうと思料するが、将来的には自治体の連携がデジタル実証の取組だけでなく、その質も検証すべきと考え。	現状通り	外部有識者の所見を踏まえ、別途実施する効果検証事業として、地方自治体の連携するデジタル実証事業の質の検証についても検証することと検討された。	-	20,000	20,000	-	現状通り	現状通り	地方創生推進室	一般会計	(項)地方創生推進費(大事項)地方創生の推進に必要経費	府	21	0031	-	書面点検	前年度新規			○	
		028	新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金効果促進事業	令和2年度	令和6年度	60	60	53		現状通り	本事業は、極めて巨額の国費が投入されていることから、引き続き、別途実施している効果検証事業等において、事業の有用性及び効率性について、より一層の検証に努め、予算の効率的な執行を行うこと。	-	50	50	-	現状通り	現状通り	地方創生推進室	一般会計	(項)地方創生推進費(大事項)地方創生の推進に必要経費	府	21	0032	-		最終実施年度	令和4年度		○	
		029	新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金	令和2年度	令和5年度	750,000	6,457,486	3,788,190		終了予定	極めて巨額の国費が投入されていることから、引き続き、別途実施している効果検証事業等において、事業の有用性及び効率性について、より一層の検証に努め、予算の効率的な執行を行うこと。	-	-	-	-	予定通り終了	予定通り終了	地方創生推進室	一般会計	(項)新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金(大事項)新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金に必要経費	府	21	0033	-			令和3年度		○	
		030	国家戦略特区の推進に必要な経費	平成26年度	終了予定なし	74	74	61		現状通り	事業の進捗状況を把握しながら、事業の有用性及び効率性について、より一層の検証に努め、予算の効率的な執行を行うこと。	79	78	▲1	-	現状通り	現状通り	地方創生推進事務局	一般会計	(項)地方創生推進事務局(大事項)地方創生の推進に係る計画認定等に必要経費	府	21	0034	-			令和2年度		○	○
		031	中心市街地活性化の推進に必要な経費	平成19年度	終了予定なし	19	22	21		現状通り	令和3年度までの長期アワードの達成状況が低調であるように見受けられるため、その原因分析に努め、前期の成果目標の達成に向けて、引き続き事業の進捗状況を把握しながら、事業の有用性及び効率性について、より一層の検証に努め、予算の効率的な執行を行うこと。	23	46	23	-	現状通り	現状通り	地方創生推進事務局	一般会計	(項)地方創生推進事務局(大事項)地方創生の推進に係る計画認定等に必要経費	府	21	0035	-			令和3年度		○	
		032	構造改革特別区域計画の認定等に必要経費	平成14年度	終了予定なし	5	5	2		現状通り	事業の進捗状況を把握しながら、事業の有用性及び効率性について、より一層の検証に努め、予算の効率的な執行を行うこと。	21	3	▲17	▲0	縮減	縮減	地方創生推進事務局	一般会計	(項)地方創生推進事務局(大事項)地方創生の推進に係る計画認定等に必要経費	府	21	0036	-			令和3年度			
		033	地域再生の推進に必要な経費	平成17年度	終了予定なし	265	274	226		現状通り	事業の進捗状況を把握しながら、事業の有用性及び効率性について、より一層の検証に努め、予算の効率的な執行を行うこと。	262	299	37	-	現状通り	現状通り	地方創生推進事務局	一般会計	(項)地方創生推進事務局(大事項)地方創生の推進に係る計画認定等に必要経費	府	21	0037	-			令和2年度		○	○

政策	施策	事業番号	事業名	事業開始年度	事業終了(予定)年度	令和4年度補正後予算額	令和4年度		外部有識者の所見	行政事業レビュー推進チームの所見			令和5年度当初予算額	令和6年度要求額	差引き	反映状況		備考	担当部署	会計区分	取組事項	令和4年度レビューシート番号				令和5年度外部有識者点検対象	令和5年度外部有識者点検対象と同一理由	直近の外部有識者点検実施年度	補助金等	基金			
							執行可額	執行額		評価結果	所見の概要	反映額				反映内容	1つ目					2つ目	3つ目	3つを超える場合									
							A	B		B-A=C																							
		034	地方創生広域連携(企業版ふるさと納税)普及促進事業	平成29年度	終了予定なし	43	43	34	これは普及促進事業なので、内容はともかく数が増えることを評価するのと解釈しているが、どのような成果が得られたかはいずれ検証すべき。	現状通り	外部有識者の所見を踏まえ、事業の有効性・効率性及び成果実績について、より一層の検証に努めること。	43	48	5	-	現状通り	企業版ふるさと納税の活用を通じて、町内の平準化促進に資するが、移住すること人口増加に止まり、移住している団体が出てくると、各地で成果が現れてきており、地方創生に向けた取組が更に進んでいる。地方創生、移住を促す。各地方公共団体において事業の有効性や効率性等に配慮しつつ事業を推進する。制度内容や取得等に係る広報・研修等を通じて周知していく。		地方創生推進事務局	一般会計	(調) 地方創生推進事務局(大事項) 地方創生の推進に係る計画認定等に必要経費	府	21	-	0038	-		書面点検	その他	平成30年度		○	
		035	総合特区計画に基づく支援措置等に必要経費	平成23年度	終了予定なし	421	420	236	点検対象外	現状通り	事業の進捗状況を的確に把握しながら、事業の有効性・効率性及び成果実績について、より一層の検証に努めること。また、近年の執行率が低額であること踏まえ、予算要求額の見直しを検討すること。	398	352	▲46	-	執行等改善	本事業の有効性・効率性について、引き続きフォローアップを行い進捗を把握するとともに、これまでの執行実績等(例えば、総務部、国土交通省)の活用や特区計画の目標を達成した特区における利用について事前協議を推進すること。また、事業の有効性・効率性・成果についても、引き続きフォローアップを行い進捗を把握するとともに、これまでの執行実績等も踏まえて予算要求を行った。		地方創生推進事務局	一般会計	(調) 地方創生推進事務局(大事項) 地方創生の推進に係る計画認定等に必要経費	府	21	-	0039	-				令和2年度		○	
		036	総合特区の推進調整に必要な経費	平成23年度	終了予定なし	5	5	-	点検対象外	事業内容の一部改善	財政支援にまわらなかった要員の削減のフォローアップを図り、効率的な予算の執行に努めること。また、近年の執行率が低額であることを踏まえ、予算要求額の見直しを検討すること。	4	4		-	執行等改善	所見のとおり、地域からの財政支援要望に資する事業の推進の観点においては、県と地方自治体の連携を強化して進捗を促す。本事業の有効性・効率性・成果についても、引き続きフォローアップを行い進捗を把握するとともに、これまでの執行実績等も踏まえて予算要求を行った。		地方創生推進事務局	一般会計	(調) 総合特区推進調整(大事項) 総合特区の推進調整に必要な経費	府	21	-	0040	-				令和2年度			
		037	デジタル田舎都市国家構想交付金(地方創生推進タイプ)＜(旧)地方創生推進交付金＞	平成28年度	終了予定なし	53,233	61,787	53,336	点検対象外	現状通り	令和4年度第2次補正予算から新たに「デジタル田舎都市国家構想交付金」として位置づけられた本事業であるが、引き続き、前年度の公開プロセスにおける指標を踏まえ、事業効果の検証とKPI1の再設計、情報開示、事業実施に際しての取組等といった課題について、更なる改善の方向性を模索すべき。	53,232	53,436	204	-	現状通り	現在行政事業レビューシートに掲載しているKPI1については、指標を踏まえ、アウトカム指標の改善を行った。今後も引き続き指標の検証を行う。情報開示については、令和5年度中に、当該年度における効果検証の対象とした事業のすべてを一覧化して内閣府のHP上の公表する予定。今後も情報開示等を通じて説明に努めていく。毎年取りまとめる効果検証の報告書、ガイドライン及び事例集については、より地方自治体の参事と連携して進捗を促す。また、個別の事業について適切な取組を行い、地方公共団体に下す取組を促す。デジタル田舎都市国家構想交付金(地方創生推進タイプ)事業がより効果的に実施されるよう努める。また、現在効果検証事業の一環として行っている、外部有識者検討委員会委員の意見も踏まえ、効果検証の計画や、農業生産額、観光収入等客数への影響の検証等に加え、今後、各種統計データを活用した様々な検証を行うことで、交付金事業の影響を確認する。		地方創生推進事務局	一般会計	(調) 地方創生推進事務局(大事項) 地方創生の推進に係る計画認定等に必要経費	府	21	-	0041	-				令和4年度		○	
		038	デジタル田舎都市国家構想交付金(地方創生推進タイプ)＜(旧)地方創生推進交付金＞	平成28年度	終了予定なし	39,777	36,835	36,531	点検対象外	現状通り	令和4年度第2次補正予算から新たに「デジタル田舎都市国家構想交付金」として位置づけられた本事業であるが、引き続き、前年度の公開プロセスにおける指標を踏まえ、事業効果の検証とKPI1の再設計、情報開示、事業実施に際しての取組等といった課題について、更なる改善の方向性を模索すべき。	39,777	39,573	▲204	-	執行等改善	KPI1、中間、事後評価等により適切に効果検証を行うとともに、事後評価等の情報開示については、事業実施状況と、ホームページ等で公表するよう指導してきたが、より適切に情報開示を行う観点から、中間において、ホームページ掲載情報(リンク先)を取りまとめる一環として開示した。また、より地方自治体の参事と連携して進捗を促す。また、個別の事業について適切な取組を行い、「地方創生推進交付金」の取組を促すとともに、説明会を開催し周知徹底を図った。		地方創生推進事務局	一般会計	(調) 地方創生推進事務局(大事項) 地方創生の推進に係る計画認定等に必要経費	府	21	-	0041	-				令和4年度		○	
		039	デジタル田舎都市国家構想交付金(地方創生推進タイプ)＜(旧)地方創生推進交付金＞	平成28年度	終了予定なし	47,000	52,904	23,835	点検対象外	現状通り	令和4年度第2次補正予算から新たに「デジタル田舎都市国家構想交付金」として位置づけられた本事業であるが、引き続き、前年度の公開プロセスにおける指標を踏まえ、事業効果の検証とKPI1の再設計、情報開示、事業実施に際しての取組等といった課題について、更なる改善の方向性を模索すべき。	7,000	7,000	-	-	現状通り	現在行政事業レビューシートに掲載しているKPI1については、指標を踏まえ、アウトカム指標の改善を行った。今後も引き続き指標の検証を行う。情報開示については、令和5年度中に、当該年度における効果検証の対象とした事業のすべてを一覧化して内閣府のHP上の公表する予定。今後も情報開示等を通じて説明に努めていく。毎年取りまとめる効果検証の報告書、ガイドライン及び事例集については、より地方自治体の参事と連携して進捗を促す。また、個別の事業について適切な取組を行い、地方公共団体に下す取組を促す。デジタル田舎都市国家構想交付金(地方創生推進タイプ)事業がより効果的に実施されるよう努める。また、現在効果検証事業の一環として行っている、外部有識者検討委員会委員の意見も踏まえ、効果検証の計画や、農業生産額、観光収入等客数への影響の検証等に加え、今後、各種統計データを活用した様々な検証を行うことで、交付金事業の影響を確認する。	令和4年度公開プロセス	地方創生推進事務局	一般会計	(調) 地方創生推進事務局(大事項) 地方創生の推進に係る計画認定等に必要経費	府	21	-	0042	-				令和4年度		○	
		040	交付金効果検証分析事業	平成30年度	終了予定なし	97	97	42	点検対象外	現状通り	各地方公共団体が実施する個々の交付金事業の分析は重要な課題であるが、地方創生関係交付金の事業全体の社会的・経済的な効果の検証も重要なテーマである。また、マクロ的視点からの分析もより精緻なものとすることを検討されたい。	87	87		-	現状通り	現在効果検証事業の一環として行っている。外部有識者検討委員会委員の意見も踏まえ、効果検証の計画や、農業生産額、観光収入等客数への影響の検証等に加え、今後、各種統計データを活用した様々な検証を行うことで、交付金事業の影響を確認する。		地方創生推進事務局	一般会計	(調) 地方創生推進事務局(大事項) 地方創生の推進に係る計画認定等に必要経費	府	21	-	0043	-				令和2年度		○	
		041	地方大学・地域産業創生交付金	平成30年度	終了予定なし	2,305	2,355	1,250	点検対象外	事業内容の一部改善	数値にわたり執行業務が低額で多額の不用額を計上している状態が続いているため、その要因を分析した上、本レビューシートにおいても説明された、近年の執行実績を踏まえた事業内容の改善や予算要求額の見直しを図ること。	2,104	2,105	1	-	現状通り	自治体・大学への広報活動を強化するとともに、計画策定期間の自治体に対する支援を強化することで、事業の取組の進捗を促進し、執行率の向上に努める。		地方創生推進事務局	一般会計	(調) 地方創生推進事務局(大事項) 地方創生の推進に係る計画認定等に必要経費	府	21	-	0044	-				令和元年度		○	
		042	スーパーシティ構想等の推進に必要な経費	令和2年度	終了予定なし	1,021	1,118	978	点検対象外	現状通り	引き続き事業の進捗状況を的確に把握しながら、事業の有効性・効率性及び成果実績について、より一層の検証に努め、予算の効率的な執行を行うこと。	301	361	60	-	現状通り	引き続きより効果的な事業となるようその有効性・効率性・成果について検証を行うとともに、令和5年度予算要求については、これまでの執行実績等も踏まえて予算要求を行った。		地方創生推進事務局	一般会計	(調) 地方創生推進事務局(大事項) 地方創生の推進に係る計画認定等に必要経費	府	21	-	0045	-				令和3年度		○	
		043	総合戦略に基づく重点施策広報事業	令和2年度	終了予定なし	45	45	44	点検対象外	現状通り	引き続き事業の進捗状況を的確に把握しながら、事業の有効性・効率性及び成果実績について、より一層の検証に努め、予算の効率的な執行を行うこと。	13	37	24	-	現状通り	引き続き事業の進捗状況を的確に把握しながら、事業の有効性・効率性及び成果実績について、より一層の検証に努め、予算の効率的な執行を行うこと。		地方創生推進事務局	一般会計	(調) 地方創生推進事務局(大事項) 地方創生の推進に係る計画認定等に必要経費	府	21	-	0046	-				令和3年度		○	
		044	都市再生推進経費	平成28年度	終了予定なし	77	76	75	点検対象外	現状通り	引き続き事業の進捗状況を的確に把握しながら、事業の有効性・効率性及び成果実績について、より一層の検証に努め、予算の効率的な執行を行うこと。	70	90	20	-	現状通り	本事業は、都市を取り巻く情勢の変化に対応し、都市環境の高度化を図るものであり、より効果的な事業となるよう、その有効性・効率性・成果について検証を行うとともに、引き続き、事業の進捗状況を的確に把握しながら、事業の有効性・効率性及び成果実績について、より一層の検証に努め、予算の効率的な執行を行うこと。		地方創生推進事務局	一般会計	(調) 地方創生推進事務局(大事項) 地方創生の推進に係る計画認定等に必要経費	府	21	-	0047	-				令和4年度		○	
		045	産業遺産に係る情報収集・情報発信の充実強化に必要な経費	平成30年度	終了予定なし	465	465	437	点検対象外	現状通り	引き続き事業の進捗状況を的確に把握しながら、事業の有効性・効率性及び成果実績について、より一層の検証に努め、予算の効率的な執行を行うこと。	464	511	46	-	現状通り	運営状況を踏まえ、事業の有効性・効率性・成果について検証し、予算の効率的な執行に努めるとともに、事業の進捗を把握し、必要に応じて改善を図ること。また、専門的な知識が必要となることから、専門的な人材の確保や研修等も踏まえて、引き続き、事業者が参入しやすくなるよう改善に努めていく。		地方創生推進事務局	一般会計	(調) 地方創生推進事務局(大事項) 地方創生の推進に係る計画認定等に必要経費	府	21	-	0048	-				令和元年度			





政策	施策	事業番号	事業名	事業開始年度	事業終了(予定)年度	令和4年度補正後予算額	令和4年度		外部有識者の所見	行政事業レビュー推進チームの所見		令和5年度当初予算額 A	令和6年度要求額 B	差引き B-A=C	反映状況		備考	担当部署	会計区分	項・事項	令和4年度レビューシート番号				令和5年度外部有識者点検対象	令和5年度外部有識者点検対象とした理由	直近の外部有識者点検実施年度	委託費	補助金等	基金												
							執行可額	執行額		評価結果	所見の概要				反映額	反映内容					1つ目	2つ目	3つ目	3つを超える場合																		
		082	森林整備事業に必要な経費	昭和47年度	終了予定なし	289	277	268	点検対象外	現状通り	引き継ぎ事業実施者庁との連携を密にし、事業の進捗状況を的確に把握しながら、有効性、効率性及び成果実績について、より一層の検証に努めるべき。	289	271	▲18	-	現状通り		沖縄振興局	一般会計	(清) 沖縄開発事業費(大事項) 森林整備事業に必要な経費	府	21	0080	-								令和3年度			○							
		083	治山事業に必要な経費	昭和47年度	終了予定なし	463	358	354	点検対象外	現状通り	引き継ぎ事業実施者庁との連携を密にし、事業の進捗状況を的確に把握しながら、有効性、効率性及び成果実績について、より一層の検証に努めるべき。	354	354	-	-	現状通り		沖縄振興局	一般会計	(清) 沖縄開発事業費(大事項) 治山事業に必要な経費	府	21	0081	-									令和3年度			○						
		084	水産資源増進に必要な経費	平成13年度	終了予定なし	4,959	4,164	4,080	点検対象外	現状通り	引き継ぎ事業実施者庁との連携を密にし、事業の進捗状況を的確に把握しながら、有効性、効率性及び成果実績について、より一層の検証に努めるべき。	4,356	4,356	▲0	-	現状通り		沖縄振興局	一般会計	(清) 沖縄開発事業費(大事項) 水産資源増進に必要な経費	府	21	0082	-									令和3年度			○						
		085	農業農村整備事業に必要な経費	昭和47年度	終了予定なし	13,884	13,651	13,544	点検対象外	現状通り	引き継ぎ事業実施者庁との連携を密にし、事業の進捗状況を的確に把握しながら、有効性、効率性及び成果実績について、より一層の検証に努めるべき。	12,729	12,729	0	-	現状通り		沖縄振興局	一般会計	(清) 沖縄開発事業費(大事項) 農業農村整備事業に必要な経費	府	21	0083	-										令和3年度			○					
		086	社会資本整備総合交付金	平成22年度	終了予定なし	14,750	14,653	14,729	点検対象外	現状通り	引き継ぎ事業実施者庁との連携を密にし、事業の進捗状況を的確に把握しながら、有効性、効率性及び成果実績について、より一層の検証に努めるべき。	12,932	12,948	16	-	現状通り		沖縄振興局	一般会計	(清) 沖縄開発事業費(大事項) 社会資本整備総合交付金	府	21	0084	-											令和3年度			○				
		087	防災・安全交付金	平成24年度	終了予定なし	5,001	5,374	5,204	点検対象外	現状通り	引き継ぎ事業実施者庁との連携を密にし、事業の進捗状況を的確に把握しながら、有効性、効率性及び成果実績について、より一層の検証に努めるべき。	3,747	3,741	▲6	-	現状通り		沖縄振興局	一般会計	(清) 沖縄開発事業費(大事項) 防災・安全交付金	府	21	0085	-											令和3年度			○				
		088	沖縄開発事業(治水事業)	平成26年度	終了予定なし	2,880	2,685	2,519	点検対象外	現状通り	引き継ぎ事業実施者庁との連携を密にし、事業の進捗状況を的確に把握しながら、有効性、効率性及び成果実績について、より一層の検証に努めるべき。	2,712	2,693	▲19	-	現状通り		沖縄振興局	一般会計	(清) 沖縄開発事業費(大事項) 河川整備事業に必要な経費	府	21	0086	-											令和3年度			○				
		089	沖縄開発事業(道路事業)	平成26年度	終了予定なし	48,207	50,362	49,787	点検対象外	現状通り	引き継ぎ事業実施者庁との連携を密にし、事業の進捗状況を的確に把握しながら、有効性、効率性及び成果実績について、より一層の検証に努めるべき。	42,045	41,827	▲218	-	現状通り		沖縄振興局	一般会計	(清) 沖縄開発事業費(大事項) 道路整備事業に必要な経費	府	21	0086	-											令和3年度			○				
		090	沖縄開発事業(港湾整備事業)	平成26年度	終了予定なし	14,695	12,542	12,392	点検対象外	現状通り	引き継ぎ事業実施者庁との連携を密にし、事業の進捗状況を的確に把握しながら、有効性、効率性及び成果実績について、より一層の検証に努めるべき。	14,119	14,051	▲68	-	現状通り		沖縄振興局	一般会計	(清) 沖縄開発事業費(大事項) 港湾事業に必要な経費	府	21	0086	-											令和3年度			○				
		091	駐留軍用地跡地利用推進に必要な経費	平成9年度	令和13年度	205	205	114	点検対象外	現状通り	事業の有効性、効率性及び成果実績について、より一層の検証に努めること。また、直近3か年の低額な執行実績を踏まえて、予算要求額の見直しを検討すること。	205	205	-	-	現状通り		政策統括官(沖縄政策担当)	一般会計	(清) 沖縄政策費(大事項) 沖縄政策の推進に必要な経費	府	21	0087	-												令和3年度			○			
		092	沖縄の特殊事情に伴う特別対策に必要な経費(沖縄振興開発金融公庫・補助金)	昭和48年度	終了予定なし	6,919	6,919	6,916	点検対象外	現状通り	沖縄振興開発金融公庫との連携を密にし、推進の一層の徹底を図りながら、より一層の検証に努めること。	2,437	5,238	2,801	-	現状通り		沖縄振興局	一般会計	(清) 沖縄政策費(大事項) 沖縄政策の推進に必要な経費	府	21	0088	-												令和元年度			○			
		093	沖縄の特殊事情に伴う特別対策に必要な経費(沖縄振興開発金融公庫に対する出資金に必要な経費)	平成14年度	終了予定なし	-	-	-	点検対象外	現状通り	沖縄振興開発金融公庫との連携を密にし、事業の効率的な執行に努めること。	200	300	100	-	現状通り		沖縄振興局	一般会計	(清) 沖縄政策費(大事項) 沖縄政策の推進に必要な経費	府	21	0089	-												令和元年度						
		094	沖縄のこども貧困対策に必要な経費	平成28年度	終了予定なし	1,560	1,560	1,345	点検対象外	現状通り	事業の進捗状況を的確に把握しながら、事業の有効性及び効率性について、より一層の検証に努め、予算の効率的な執行を行うこと。	1,681	1,881	200	-	現状通り		沖縄振興局	一般会計	(清) 沖縄政策費(大事項) 沖縄政策の推進に必要な経費	府	21	0090	-													令和3年度			○		
		095	沖縄科学技術大学院大学学園に必要な経費	平成23年度	終了予定なし	21,592	21,607	21,470	点検対象外	現状通り	この大学院を沖縄に設置するのは「沖縄の振興及び自立の発展」を目的のひとつとしているからである。その部分検証も必要ではないか。よい研究をして成果を挙げれば地元企業の発展に役立つというはず。という考えだけでなく、実際の事業を何かの方法で測ることを検討していただきたい。	19,582	22,230	2,648	-	現状通り		沖縄振興局	一般会計	(清) 沖縄政策費(大事項) 沖縄科学技術大学院大学学園に必要な経費	府	21	0091	-															平成30年度			○
		096	沖縄北部連携促進特別振興事業費	平成24年度	令和8年度	4,450	4,453	4,199	点検対象外	現状通り	北部地域の市町村や関係者庁との連携を密にし、事業の進捗状況を的確に把握しながら、事業の有効性及び効率性について、より一層の検証に努め、優先度の高い事業に対して十分な支援がなされるよう努める。	4,450	4,450	-	-	現状通り		政策統括官(沖縄政策担当)	一般会計	(清) 沖縄政策費(大事項) 沖縄北部連携促進特別振興事業費	府	21	0092	-														令和3年度			○	
		097	沖縄の職後処理対策に必要な経費	昭和50年度	終了予定なし	2,742	2,679	2,523	点検対象外	現状通り	職後処理対策及び沖縄担当官等との連携を密にし、事業の進捗状況を的確に把握しながら、事業の有効性及び効率性について、より一層の検証に努めるべき。	2,593	2,654	61	-	現状通り		沖縄振興局	一般会計	(清) 沖縄政策費(大事項) 沖縄政策の推進に必要な経費	府	21	0093	-													令和3年度			○		

政策	施策	事業番号	事業名	事業開始年度	事業終了(予定)年度	令和4年度補正予算額	令和4年度		外部有識者の所見	行政事業レビュー推進チームの所見		令和5年度当初予算額	令和6年度要求額	差引き	反映状況		備考	担当部署	会計区分	項・事業	令和4年度レビューシート番号				令和5年度外部有識者点検対象	令和5年度外部有識者点検対象とした理由	直近の外部有識者点検実施年度	委託費	補助金等			
							執行可額	執行額		評価結果	所見の概要				反映額	反映内容					1つ目	2つ目	3つ目	3つを超える場合								
							A	B		B-A=C																						
		098	沖縄・地域安全パトロール事業	平成28年度	終了予定なし	465	465	370	現状通り	外部有識者の所見を踏まえ、沖縄社会の各年齢層、各地域の多様な意見を聴取する機会を確保する工夫を凝らし、引き続き予算の効率的な執行に努めること。	465	465	-	-	現状通り	外部有識者の所見を踏まえ、各地域の多様な意見にも耳を傾けつつ、関係機関との連携を図り、引き続き効率的・効果的なパトロールを実施してまいります。		政策統括官(沖縄政策担当)	一般会計	(項) 沖縄政策費(大事項) 沖縄政策の推進に必要な経費	府	21	0094			書面点検	その他	平成30年度				
		099	沖縄国際物流拠点活用推進事業	平成29年度	令和4年度	-	427	285	点検対象外	事業所管部署による点検結果のとおり、本事業による波及効果について継続的に検証することとし、今後、類似の事業を実施する場合には、本事業で得られた知見やノウハウを最大限生かし、より効率的・効果的な事業に実施に努めること。	-	-	-	-	予定通り終了	予定通り令和4年度で終了したが、沖縄から期待される経済効果の増加及び国際物流拠点の活用を推進を図るため、事業後も事業者の状況について確認を行う。		政策統括官(沖縄政策担当)	一般会計	(項) 沖縄政策費(大事項) 沖縄政策の推進に必要な経費	府	21	0096			-		令和3年度		○		
		100	沖縄離島活性化推進事業	平成29年度	令和13年度	2,480	2,635	1,994	点検対象外	近年の長期アウトカムの達成状況が低調であるため、その要因分析に努め、適切な改善策を講じられたい。	2,480	3,000	520	-	現状通り	長期アウトカムの達成状況が低調であることについては、ほとんどの事業が観光客数を成長指標としており、新型コロナウイルス感染症の影響を受け、観光客数が減少したことにより目標値を達成しなかったことが原因となっている。		政策統括官(沖縄政策担当)	一般会計	(項) 沖縄政策費(大事項) 沖縄政策の推進に必要な経費	府	21	0098			-		令和3年度		○		
		101	沖縄小規模観光生活基盤整備推進事業	令和2年度	令和13年度	747	744	673	点検対象外	事業の進捗状況を的確に把握しながら、事業の有効性及び効率性について、より一層の検証に努め、予算の効率的な執行を行うこと。	747	747	-	-	現状通り	事業進捗状況に対し、事業内容やコスト等について、引き続き適切な確認を行うこととし、引き続き効率的・効果的な事業を実施し、今後の類似事業にも活用する。		政策統括官(沖縄政策担当)	一般会計	(項) 沖縄政策費(大事項) 沖縄政策の推進に必要な経費	府	21	0099			-		令和3年度		○		
		102	沖縄の高校中退者等に係る人材育成推進に必要な経費	平成30年度	終了予定なし	56	56	47	点検対象外	事業の有効性、効率性及び成果実績について、より一層の検証に努め、給付型奨学金の活用促進や研修プログラムの充実など、進捗状況に適切に反映させること。	15	9	▲6	-	現状通り	事業の有効性、効率性及び成果実績について、より一層の検証に努め、給付型奨学金の活用促進や研修プログラムの充実など、進捗状況に適切に反映させること。		沖縄振興局	一般会計	(項) 沖縄政策費(大事項) 沖縄政策の推進に必要な経費	府	21	0101			-		令和3年度		○		
		103	沖縄職業開発対策事業に必要な経費	平成30年度	令和5年度	715	1,014	968	点検対象外	本事業終了後も、掲げた成果目標への波及効果は継続して検証することとし、今後の類似の事業を実施する場合には、本事業で得られた知見やノウハウを最大限生かし、より効率的・効果的な事業に実施に努めること。	500	-	▲500	-	予定通り終了	当該事業は令和4年度をもって終了するが、本事業を通じて得られた知見やノウハウを最大限生かし、今後の類似事業にも活用する。		沖縄振興局	一般会計	(項) 沖縄政策費(大事項) 沖縄政策の推進に必要な経費	府	21	0103			-		令和3年度		○		
		104	沖縄国立大学法人施設整備に必要な経費	平成30年度	令和6年度	18,263	9,527	9,527	点検対象外	事業進捗状況の把握に努めながら、事業の進捗状況及び効率性について、より一層の検証に努め、予算の効率的な執行を行うこと。	14,262	25,254	10,991	-	現状通り	事業進捗状況に把握しながら、事業の進捗状況及び効率性について、より一層の検証に努め、予算の効率的な執行を行うこと。		沖縄振興局	一般会計	(項) 沖縄政策費(大事項) 沖縄政策の推進に必要な経費	府	21	0105			-		令和元年度		○		
		105	沖縄振興特定事業推進費	令和元年度	令和13年度	8,000	6,200	5,984	点検対象外	交付対象である市町村等との連携を密にし、事業の進捗状況を的確に把握しながら、効果的かつ効率的な予算執行に努め、事業終了年度に向けて沖縄振興拠点の整備を着実に進められたい。	8,500	8,500	-	-	現状通り	令和も市町村等との連携を密にし、事業の進捗状況を的確に把握しながら、効果的かつ効率的な予算執行に努め、事業終了年度に向けて沖縄振興拠点の整備を着実に進められたい。		政策統括官(沖縄政策担当)	一般会計	(項) 沖縄振興特定事業推進費(大事項) 沖縄振興特定事業の推進に必要な経費	府	21	0107			-		令和3年度		○		
		106	新たな沖縄観光サービス創出支援事業	令和3年度	終了予定なし	101	246	201	点検対象外	事業の進捗状況を的確に把握しながら、事業の有効性及び効率性について、より一層の検証に努め、予算の効率的な執行を行うこと。	171	423	252	-	現状通り	これまでの執行状況を踏まえ、事業要求へ反映している。事業の実施にあたっては、効率的・効果的な執行に努めてまいります。		政策統括官(沖縄政策担当)	一般会計	(項) 沖縄政策費(大事項) 沖縄政策の推進に必要な経費	府	21	0108			-		令和4年度		○		
		107	沖縄域外競争力強化促進事業	令和4年度	終了予定なし	915	493	469	現状通り	外部有識者の所見を踏まえ、事業の進捗状況を的確に把握しながら、効果的かつ効率的な予算執行に努め、事業の有効性及び効率性について、より一層の検証に努め、予算の効率的な執行を行うこと。	1,010	1,628	618	-	現状通り	これまでの執行状況を踏まえ、事業要求へ反映している。事業の実施にあたっては、効率的・効果的な執行に努めてまいります。		政策統括官(沖縄政策担当)	一般会計	(項) 沖縄政策費(大事項) 沖縄政策の推進に必要な経費	府	21	0005			書面点検	前年度新規		○	○		
		108	沖縄型産業人材育成・活用事業	令和4年度	終了予定なし	368	207	273	現状通り	外部有識者の所見を踏まえ、事業の進捗状況を的確に把握しながら、効果的かつ効率的な予算執行に努め、事業の有効性及び効率性について、より一層の検証に努め、予算の効率的な執行を行うこと。	325	527	201	-	現状通り	これまでの執行状況を踏まえ、事業要求へ反映している。事業の実施にあたっては、効率的・効果的な執行に努めてまいります。		政策統括官(沖縄政策担当)	一般会計	(項) 沖縄政策費(大事項) 沖縄政策の推進に必要な経費	府	21	0006			書面点検	前年度新規		○			
		109	沖縄型クリーンエネルギー導入促進事業	令和4年度	終了予定なし	110	110	101	現状通り	事業の進捗状況を的確に把握しながら、事業の有効性及び効率性について、より一層の検証に努め、予算の効率的な執行を行うこと。	361	1,753	1,392	-	現状通り	これまでの執行状況を踏まえ、事業要求へ反映している。事業の実施にあたっては、効率的・効果的な執行に努めてまいります。		政策統括官(沖縄政策担当)	一般会計	(項) 沖縄政策費(大事項) 沖縄政策の推進に必要な経費	府	21	0007			書面点検	前年度新規		○			
		110	公共交通利便性向上検討事業	令和4年度	令和5年度	15	15	11	終了予定	外部有識者の所見を踏まえ、定性的なアウトカムの内容を具体化するなど、レビューシートにおける説明内容の更新をフラッシュアップを検討すること。	20	-	▲20	-	予定通り終了	これを踏まえ、今後の持続可能な「交通環境整備」に取り組む。地域の企業や観光、教育、まちづくり関係者など交通を消費する側とともに、それぞれのあり方を踏まえたモデルでの交通サービスデザインの実現の確立に取り組む。		沖縄振興局	一般会計	(項) 沖縄政策費(大事項) 沖縄政策の推進に必要な経費	府	21	0008			書面点検	前年度新規		○			
		新23-001	沖縄型スタートアップ拠点化推進事業	令和5年度	令和9年度	-	-	-	点検対象外	事業の有効性、効率性、成果について適切かつ的確に検証し、予算の効率的な執行に努めること。	109	570	462	-	現状通り	これまでの執行状況を踏まえ、事業要求へ反映している。事業の実施にあたっては、効率的・効果的な執行に努めてまいります。		政策統括官(沖縄政策担当)	一般会計	(項) 沖縄政策費(大事項) 沖縄産業技術開発の推進に必要な経費	府	新23	0003			-				○		
		新23-002	沖縄国際交流体験促進事業	令和5年度	令和7年度	-	-	-	点検対象外	事業の有効性、効率性、成果について適切かつ的確に検証し、予算の効率的な執行に努めること。	36	127	91	-	現状通り	事業の有効性、効率性、成果の検証を行い、予算の効率的な執行に努める。		沖縄振興局	一般会計	(項) 沖縄政策費(大事項) 沖縄政策の推進に必要な経費	府	新23	0004			-				○		
		新23-003	農林水産物・食品の販路強化支援事業	令和5年度	終了予定なし	-	-	-	点検対象外	事業の有効性、効率性、成果について適切かつ的確に検証し、予算の効率的な執行に努めること。	96	120	24	-	現状通り	引き続き、事業の効率的な予算執行に努めるとともに、今後成長が期待される分野を積極的に、事業目的を達成するための、効率的・効果的な執行に努める。		沖縄振興局	一般会計	(項) 沖縄政策費(大事項) 沖縄政策の推進に必要な経費	府	新23	0005			-				○		
		新23-004	沖縄産産物に係る食料の軽減措置の廃止に伴う自立化支援に必要な経費	令和5年度	令和14年度	-	-	-	点検対象外	事業の有効性、効率性、成果について適切かつ的確に検証し、予算の効率的な執行に努めること。	140	140	0	-	現状通り	事業の効果について適切に検証するとともに、執行遅延も踏まえながら必要な経費を要求し、予算の効率的な執行に努めていく。		沖縄振興局	一般会計	(項) 沖縄政策費(大事項) 沖縄政策の推進に必要な経費	府	新23	0006			-				○		
		新23-005	沖縄県内の金融機関等のスタートアップ支援に係る目利き力向上事業	令和5年度	令和7年度	-	-	-	点検対象外	事業の有効性、効率性、成果について適切かつ的確に検証し、予算の効率的な執行に努めること。	17	30	13	-	現状通り	事業の効果について適切に検証するとともに、執行遅延も踏まえながら必要な経費を要求し、予算の効率的な執行に努めていく。		沖縄振興局	一般会計	(項) 沖縄政策費(大事項) 沖縄政策の推進に必要な経費	府	新23	0007			-				○		
政策名: 10. 共生社会政策費																																
施策名: 10. 高齢社会対策大綱の作成・推進																																
		111	高齢社会対策推進経費	昭和49年度	終了予定なし	32	32	21	点検対象外	引き続き、一者応札の解消に向けた取り組みを行い、効果的・効率的な事業の実施に努めること。また、効率的な執行した実績を事業要求に反映させること。	32	32	▲0	-	現状通り	引き続き、一者応札の解消に向けた取り組みを行い、効果的・効率的な事業の実施に努めること。また、効率的な執行した実績を事業要求に反映させること。		政策統括官(政策調整担当)	一般会計	(項) 共生社会政策費(大事項) 共生社会政策の企画立案等に必要な経費	府	21	0111			-				令和3年度		
施策名: 11. 障害者基本計画の策定・推進																																
		112	バリアフリー・ユニバーサルデザイン推進経費	平成14年度	終了予定なし	3	3	3	点検対象外	引き続き、事業の適切な進捗管理、予算の適切な効率的な執行に努めること。また、事業の進捗状況について、必要に応じて調査を行い、前年度予算額を超えないこととした。	3	3	▲0	-	現状通り	引き続き、事業の適切な進捗管理、予算の適切な効率的な執行に努めるとともに、事業要求においては、事業の進捗状況について、必要に応じて調査を行い、前年度予算額を超えないこととした。		政策統括官(政策調整担当)	一般会計	(項) 共生社会政策費(大事項) 共生社会政策の企画立案等に必要な経費	府	21	0112			-				令和3年度		
		113	障害者施策推進経費	昭和56年度	終了予定なし	118	118	79	点検対象外	引き続き、一者応札の解消に向けた取り組みを行い、効果的・効率的な事業の実施に努めること。また、効率的な執行した実績を事業要求に反映させること。	122	138	16	-	現状通り	引き続き、一者応札の解消に向けた取り組みを行い、効果的・効率的な事業の実施に努めること。また、効率的な執行した実績を事業要求に反映させること。		政策統括官(政策調整担当)	一般会計	(項) 共生社会政策費(大事項) 共生社会政策の企画立案等に必要な経費	府	21	0113			-				令和3年度		











政策	施策	事業番号	事業名	事業開始年度	事業終了(予定)年度	令和4年度補正後予算額	令和4年度		外部有識者の所見	行政事業レビュー推進チームの所見			令和5年度当初予算額 A	令和6年度要求額 B	差引き B-A=C	反映額	反映状況	備考	担当部署	会計区分	項・事項	令和4年度レビューシート番号				令和5年度外部有識者点検対象	令和5年度外部有識者点検対象とした理由	直近の外部有識者点検実施年度	委託費	補助金等	基金			
							執行可能額	執行額		評価結果	所見の概要	1つ目										2つ目	3つ目	3つを超える場合										
		185	食品安全行政の充実・強化経費	平成15年度	終了予定なし	67	44	24	目標値はほぼ達成しているが、予算の執行率が低い。活動内容及び目標が十分なものがない。予算の勘定を調べるべきなのか、予算と執行の乖離の要因を分析する必要はあるのではない。	現状通り	外部有識者の所見を踏まえ、予算と執行の乖離の要因を明確にしたうえで、執行実績を適切に概算要求に反映させること。	45	45	0	-	現状通り		食品安全委員会	一般会計	(項) 食品安全政策費(大事項) 食品安全の確保に必要な経費	府	21 - 0194 -	-	審議点検	その他	平成30年度								
		186	遊覧船施設整備に必要な経費	昭和54年度	終了予定なし	1,304	1,925	1,854	事業の目的が「遊覧船の機能維持」であるため、プラスの成果はなくマイナスにならないことが重要であると考え、重要な効果は得られなく、アウトカムが定性的であることはやむを得ない。	現状通り	外部有識者の所見を参考に、引き続き予算の効率的執行に努め、執行実績を適切に概算要求に反映させること。	1,172	1,544	372	-	現状通り		遊覧船	一般会計	(項) 内閣府施設費(大事項) 内閣府施設整備に必要な経費	府	21 - 0195 -	-	審議点検	その他	令和元年度								
		187	クールジャパン戦略推進経費	平成27年度	終了予定なし	66	66	48	点検対象外	現状通り	事業の有効性・効果について適切に検証するとともに、予算の効率的執行に努め、執行実績を適切に概算要求に反映させること。	69	127	58	-	現状通り		知的財産戦略推進事務局	一般会計	(項) 知的財産戦略推進事務局(大事項) 知的財産戦略推進事務局の運営に必要な経費	府	21 - 0196 -	-			令和4年度								
		188	北方地域旧漁業種者等貸付事業	昭和36年度	終了予定なし	156	156	128	点検対象外	現状通り	事業の有効性・効果について適切に検証し、効果的な補助金等活用のためのフォローアップを行い、予算の効率的執行に努め、執行実績を適切に概算要求に反映させること。	157	136	▲21	-	現状通り		北方対策本部	一般会計	(項) 北方対策本部(大事項) 北方領土問題対策に必要な経費	府	21 0197	-			令和4年度			○					
		189	独立行政法人北方領土問題対策協会運営費交付金	平成15年度	終了予定なし	1,343	1,343	1,343	点検対象外	現状通り	効果的な補助金等活用のためのフォローアップを行い、予算の効率的執行に努め、執行実績を適切に概算要求に反映させること。	1,332	1,620	289	-	現状通り		北方対策本部	一般会計	(項) 独立行政法人北方領土問題対策協会運営費(大事項) 独立行政法人北方領土問題対策協会運営費交付金に必要な経費	府	21 0198	-			令和4年度			○					
		新23-00	生命線理に関する諸外国の検討状況等に係る調査等	令和5年度	終了予定なし	-	-	-	点検対象外	-	-	25	-	▲25	-	-		科学技術・イノベーション推進事務局	一般会計	(項) 科学技術・イノベーション推進事務局(大事項) 科学技術・イノベーション政策の企画立案等に必要な経費	府	新23 0016	-						○					
行政事業レビュー対象 計																																		
行政事業レビュー対象外 計																																		
合 計																																		

- 注1. 該当がない場合は「-」を記載し、負の数値を記載する場合は「▲」を使用する。
- 注2. 「執行可能額」とは、補正後予算額から繰越額、移流用額、予備費等を加除した計数である。
- 注3. 「行政事業レビュー推進チームの所見」の「評価結果」欄の各判定の考え方はそれぞれ次のとおりである。  
「廃止」：「事業目的に重大な問題がある」、「地方自治体や民間等に委ねるべき」、「効果が見込めない事業内容や実施方法となっている」などの状況にあり、事業の存続自体に問題があると考えられる場合  
「事業全体の抜本的な改善」：事業の存続自体を問題とするまでには至らないが、事業全体として「事業内容が事業目的の達成手段として有効でない」、「資金が効率的に使われていない」、「効果が薄い」など、十分に効果的・効率的な事業となっておらず、事業内容を大幅かつ抜本的に見直すべきと考えられる場合  
「事業内容の一部改善」：より効果的・効率的な事業とするため、事業の中の一部のメニューの改善、事業実施方法や執行方法の一部の改善等によって、事業内容の一部を見直すべきと考えられる場合  
「終了予定」：令和4年度終了事業や令和5年度終了予定事業など令和5年度のレビューを実施する前に令和6年度予算概算要求を行わないことが決まっていた事業
- 注4. 「反映内容」欄の各判定の考え方については、次のとおりである。  
「廃止」：令和5年度の点検の結果、事業を廃止し令和6年度予算概算要求において予算要求を行わないもの（前年度終了事業等は含まない。）  
「縮減」：令和5年度の点検の結果、見直しが行われ令和6年度予算概算要求において何らかの削減を行うもの（事業の見直しを行い、部分的に予算の削減を行うもの、事業全体としては概算要求額が増加する場合も含む。）  
「執行等改善」：令和5年度の点検の結果、令和6年度予算概算要求の金額に反映は行わないものの、明確な廃止年限の設定や執行等の改善を行うもの（概算要求時点で「改善事項を実施済み」又は「具体的な改善事項を意思決定済み」となるものに限る。）  
「年度内に改善を検討」：令和5年度の点検の結果、令和6年度予算概算要求の金額に反映は行わないものの、令和4年度末までに執行等の改善を検討しているもの（概算要求時点で「改善事項を実施済み」又は「具体的な改善事項を意思決定済み」となるものは含まない。）  
「予定通り終了」：前年度終了事業等であって、予定通り事業を終了し令和6年度予算概算要求において予算要求しないもの。  
「現状通り」：令和5年度の点検の結果、令和6年度予算概算要求の金額に反映すべき点及び執行等で改善すべき点がないもの（廃止、縮減、執行等改善、年度内に改善を検討及び予定通り終了以外のもの）
- 注5. 予備費を使用した場合は「備考」欄にその旨を記載するとともに、金額と支出が決定した開議決定日に記載すること。